

# みずこ じょうもんじん 水子の縄文人はこんなところに住んでいた！ 1

縄文の海浜ではのんびりと暮らした



てんじかん  
【 展示館のジオラマ 】



【 展示館のジオラマ 】



みずこかいづかしせき めんせき  
水子貝塚史跡の面積：39,346 m<sup>2</sup>

こうしえんきゆうじょう ひろ  
甲子園球場の広さ：38,500 m<sup>2</sup>

とうきょう ひろ  
東京ドームの広さ：46,755 m<sup>2</sup>

う え み ず こ  
上からみた水子のムラ

えん ろ いっしゅう  
園路一周（ムラの広さ）す  
ると 582 メートルあるヨ



じゅうもんじん  
縄文人は、家族ごとく家を建て、親せきの家などがこゝ  
つか集まって、集団でくらひました。田の形になつて  
に家を建て、その真ん中の広場に共同で使う調理場や食  
べ物を保存する施設、お墓もつくりました。

みずこむら  
水子貝塚は、約の千年前から2000年ほど続いた集落の遺跡で  
す。広さは甲子園球場より広く、東京ドームよりやや狭いです。  
当時の人々はたて穴住居という家に住み、家の周りで海や川で  
の漁、狩りや植物・木の実などを採集して食料にしました。



み ず こ じゅうもんじん  
水子の縄文人は

こんなところにすんでいた！ 2